

奨励賞

みんなで一緒に盛り上げよう! SMS2020×雪ミク プロジェクト

北海道新聞社 営業局



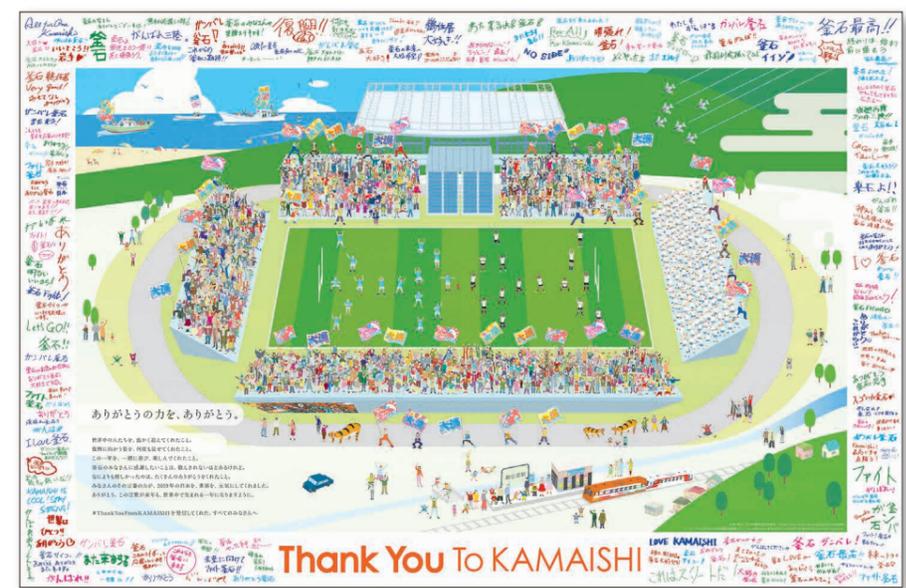
- 広告主——札幌モーターショー2020 実行委員会（北海道新聞社など18団体で構成）ほか
- 掲載状況——2019年10月4日、10月14日、11月3日、11月30日、12月21日、20年1月16日、1月17日/全60段（ラッピング、本紙）、全15段、雑報、カラー
- 広告活動——クラウドファンディング、テレビ、ラジオ、インターネット、ツイッター、ユーチューブ、交通広告、POP、イベント、別刷りの会場配布
- 企画——北海道新聞社営業局
- 制作——電通北海道、モーニング、ティー・シー・ピー
- 扱い——電通北海道

●企画の概要と選定理由
札幌モーターショーの認知度向上と来場者数増を実現するため、パーソナル・シンガー「初音ミク」の冬季版で北海道を応援する「雪ミク」を公式アンバサダーに迎え、課題解決に向けたプロジェクトを展開した。新聞広告を起点にテレビやラジオなどを効果的に活用し、SNS上での話題化を図るとともに、自社のクラウドファンディングサイトを利用して、集まった支援金を元にファン層を拡大することも試みた。その結果、地方のモーターショーが集客に苦戦する中で、来場者数減を食い止めた。人気キャラクターをメインに据え、複数メディアで統合的なマーケティングを展開した企画力は高く評価された。

奨励賞

#ThankYouFromKAMAISHI

岩手日報社 広告事業局



- 広告主——さいとう製菓、白金運輸、スマイルとうほくプロジェクト、花王など44社
- 掲載状況——2018年10月6日から2019年12月31日/見開き全30段、全15段、雑報、カラー
- 広告活動——テレビ、インターネット、SNS、交通広告、屋外広告、POP、ポスター、イベント
- 企画・制作——岩手日報社広告事業局、電通

●企画の概要と選定理由
東日本大震災から8年となる2019年、被災地である岩手県釜石市はラグビーワールドカップの開催、三陸鉄道リアス線の全線開通、復興に取り組む姿を発信する「三陸防災復興プロジェクト2019」の開催で注目が集まった。これを機に、釜石から世界に向けて震災での支援に対する感謝の気持ちを伝えようと、地元新聞社が中心となって新聞広告やイベント、テレビ、ウェブ、SNSで情報発信キャンペーンを展開した。官民一体の協力体制を構築し、多くの市民や企業・団体が参加する大プロジェクトをまとめ上げた企画力は高く評価された。

奨励賞

秋田活性化中学生選手権

秋田魁新報社 営業局

私たちの発想で この街を元気に
私たちが発想で この街を元気に
私たちが発想で この街を元気に

独自の提案 地域に刺激
独自の提案 地域に刺激
独自の提案 地域に刺激

- 広告主 ユナイテッド計画、秋田スズキなど28社
●掲載状況 2019年9月24日、9月25日、9月26日、11月5日、11月6日、11月7日、12月2日/見開き全30段、カラー
●広告活動 中学生の企業訪問、地域活性化策の発表会
●企画・制作 秋田魁新報社

●企画の概要と選定理由
若者の流出による人口減少と少子高齢化が進む秋田県で、中学生を対象に職業意識の醸成と地元企業・団体への関心向上を図る広告企画を展開した。参加22校の生徒は、協賛社を訪問して企業理念や業務内容を学び、地域活性化につながる事業プランを立案、一般聴衆の前に行うプレゼンテーションで競い合った。大人顔負けのアイデアが中学生から提案されるなど、県や教育界からも称賛される取り組みとなった。新聞社の社会的な機能を生かし、紙面や広告、イベント、ウェブなどによる多角的な展開で地域の課題解決に取り組んだ活動は高く評価された。

奨励賞

TEAM STOP TOCHIGI

下野新聞社 営業局

今日で平成が終わりますが、栃木県のドライバーのみなさんへ問題
あなたはドライバーです。下記の場合、ア〜ウで正しいのはどれでしょうか？
あなたはこの車に乗っています。
ア. 栃木県は車が優先だから、横断歩道でも止まらずに通る。
イ. 自分が停止しても対向車が停止せずに危ないから、止まらずに通る。
ウ. 横断歩道に歩行者がいるので、一時停止する。

第1回 車社会から歩行者優先へ
この機会に運転マナーを再確認
歩行者を無視しない、6月4日は統一行動日
私たちは TEAM STOP TOCHIGI の一員です

信号機のない横断歩道での 全国ワースト返上!!
車の一時停止率
「止まってくれない」栃木県から一歩前進! 全国29位にランクアップ
でも、まだ約8割の方は止まってくれない栃木県...
止まらない 13.2%
止まる 86.8%
県民ドライバーのみなさんへ
10月1日に、日本自動車連盟(JAF)による「信号機のない横断歩道で車が一時停止した割合」全国調査結果、2019年の全国ワーストワーストとなっていました。栃木の割合は約9%、1千台に1台止まらなという結果で全国ワーストワーストとなっていました。
私たちは TEAM STOP TOCHIGI の一員です

TEAM STOP TOCHIGI クイズにチャレンジ!
下の図で、ダイヤマークの道路標示はどんな意味でしょうか?
ア この先、踏切あり。
イ この先、横断歩道あり。

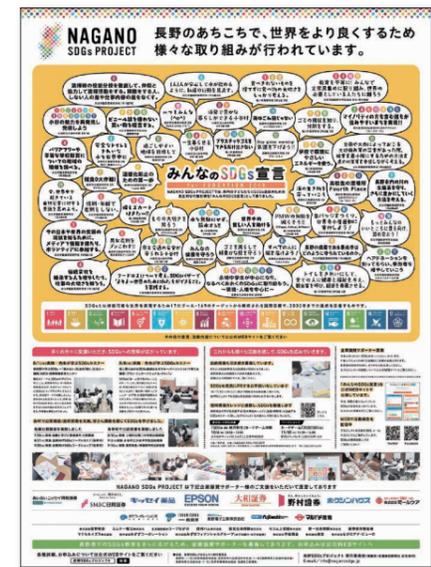
- 広告主 栃木県内の企業・団体など43社・団体
●掲載状況 2019年4月30日から継続中/全15段、全5段、雑報、カラー
●広告活動 インターネット、イベント、アンケート調査、PRグッズ配布
●企画 下野新聞社営業局
●制作 下野新聞社営業局、アルファ・クリエイティブ、栃木県警察本部(監修)

●企画の概要と選定理由
信号機のない横断歩道で一時停止する車の割合が全国最下位だった栃木県で、横断歩道での歩行者優先ルールの順守を呼び掛ける広告キャンペーンを展開した。新聞広告では、クイズを織り交ぜて読者に自分事として考えてもらう工夫を凝らしたほか、県警との共同による意識調査の実施、自社サイト内特設ページの開設、県内各所でのPRイベントの開催など、紙面だけにとどまらない多角的な展開を図った。キャンペーン開始後に行われた調査では、横断歩道での一時停止率が全国29位にまで上昇するなど、地域の課題解決に貢献した広告活動として高く評価された。

奨励賞

NAGANO SDGs PROJECT

信濃毎日新聞社 広告局



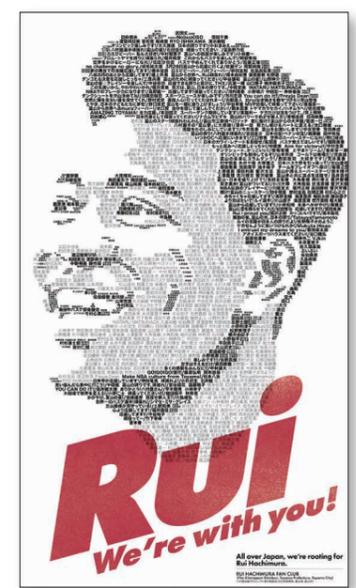
- 広報主——SMBC 日興証券、キャッセイ薬品工業、セイコーエプソン、大和証券、野村證券、北信商建、ミールケア、ミヤマ、あいおいニッセイ同和損害保険、炭平コーポレーション、高見澤、長野電子工業、不二越機械工業ほか計 34 社
- 掲載状況——2019年5月31日から継続中 / 全 15 段、カラー
- 広報活動——インターネット、映画上映イベント、教師・企業・一般向けのセミナー、ワークショップ、学校の出前授業、教材冊子の発行、教育プログラム開発
- 企画——信濃毎日新聞社広告局、ながのアド・ビューロ
- 制作・扱い——ながのアド・ビューロ

- 企画の概要と選定理由
国連が採択した「持続可能な開発目標（SDGs）」を教育や企業の現場に浸透させ、新たな人材を育成するプロジェクトを展開した。官民一体の実行委員会を立ち上げて協賛企業・団体を募り、長野県内のさまざまな活動を紙面で紹介するとともに、イベントやセミナーを開催するなど、県民に向けてSDGsの啓発に努めた。教育現場と連携して、専門家による出前授業や教材を提供し、次代を担う子供たちがSDGsを学ぶ環境づくりにも力を入れた。新聞社の広告部門が中心となり、地域の課題解決に貢献した活動として高く評価された。

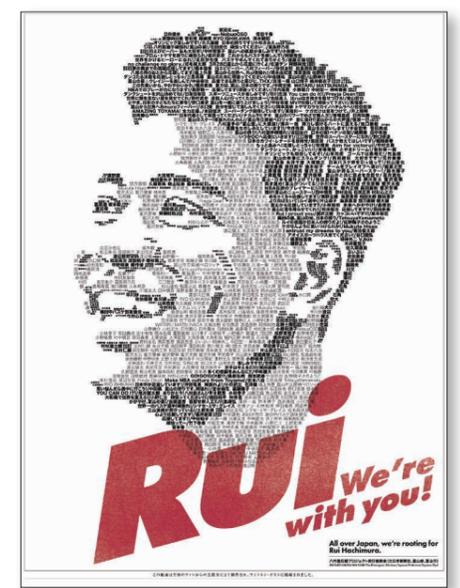
奨励賞

八村塁応援プロジェクト

北日本新聞社 営業局



ワシントン・ポスト



北日本

- 広報主——個人協賛約 400 人、楽天 TV
- 掲載状況——2019年10月25日、11月1日、11月14日、11月23日、12月29日、2020年2月22日 / 全 15 段、全 5 段、カラー
- 広報活動——米ワシントン・ポストでの同時掲載（2020年2月21日）、バスケットボール雑誌、ネットニュースサイトでのPR、Bリーグ「富山グラウジーズ」の試合会場でのPR・選手による発信
- 企画——電通、北日本新聞社東京支社
- 制作——電通、アドブレン
- 扱い——電通

- 企画の概要と選定理由
米プロバスケットボール協会（NBA）ドラフト会議で日本人初の1巡目指名を受け、ワシントン・ウィザーズで活躍する富山県出身の八村塁選手の応援企画を展開した。全国から個人協賛を募り、八村選手の顔を協賛者の名前とメッセージでモザイクアート風に表現した新聞広告は、所属チームの地元紙ワシントン・ポストにも同時掲載した。国境を越えて展開させた取り組みは大きな話題を呼び、他紙やテレビ、ネットの報道で取り上げられ、SNSで世界中に拡散した。八村選手の出身地の地元紙が、双方向のグローバルなコミュニケーションを実現させた広告活動は高く評価された。